

編集後記

トランプ2.0が始まり、中国の対外関係は一層厳しい状況に置かれました。今号の特集と小特集は、中国経済と世界経済の関係性、その行方について深く考えさせる内容となっています。

特集は、2024年度全国大会において開催された国際シンポジウムを基にしています。本シンポジウムでは、台湾の国立政治大学の黃智聰教授や、戴二彪所長をはじめとするアジア成長研究所の研究員の方々をお招きしました。両岸関係が注目を集める中、貿易・投資・企業活動・地域経済・人的交流など多方面からの理論的・実証的な研究成果を論文として掲載しています。ぜひご一読ください。

小特集は、全国大会特別セッションを基にしています。名高い中国の歴史学者、経済学者の秦暉氏が、WTO加盟を通して、混迷を深める中国の対外経済関係の根底にあるものについて鋭く持論を展開しました。

今号は特集と小特集のほか、論文1本と書評2本を掲載しており、充実した内容となっています。ご寄稿くださった皆様に、心より感謝申し上げます。

(甲斐 成章)

中国経済経営学会役員（2025年2月28日現在、50音順）

会長 渡邊 真理子（学習院大学）

副会長 李 春利（愛知大学）

副会長 梶谷 懐（神戸大学）

理事 苑 志佳（立正大学）、大島 一二（桃山学院大学）、大原 盛樹（龍谷大学）、岡崎 久実子（キヤノングローバル戦略研究所）、甲斐 成章（関西大学）、金澤 孝彰（和歌山大学）、木村 公一朗（アジア経済研究所）、曾根 康雄（日本大学）、戴 二彪（アジア成長研究所）、内藤 二郎（大東文化大学）、中川 涼司（立命館大学）、藤井 大輔（大阪経済大学）、堀井 伸浩（九州大学）、馬 欣欣（法政大学）、丸川 知雄（東京大学）、三笠 康平（帝京大学）、遊川 和郎（亜細亜大学）、劉 徳強（京都大学）

幹事 李 春霞（新潟県立大学）

『中国経済経営研究』編集委員会（50音順）

委員長 甲斐 成章（関西大学）

副委員長 金澤 孝彰（和歌山大学）、白石 麻保（北九州市立大学）

委員 稲田 光朗（宮崎公立大学）、梶谷 懐（神戸大学）、張 紅詠（経済産業研究所）、丁 可（アジア経済研究所）、福本 智之（大阪経済大学）、竇劍 久俊（関西学院大学）、三笠 康平（帝京大学）、劉 曙麗（山梨学院大学）